



おめでとう！大村工業高校ソフトボール部

部員全員で勝ち取った快挙

全国高校選抜大会2連覇

VOICE OF JOY

このチームはまだまだ強くなる



やまぐち よしお
山口 義男監督

試合を重ねるごとにチームの成長を感じました。チームとしては、一つの目標であった大会で優勝することができて充実感はありましたが、まだ成長の余地が十分にあることもわかりました。このチームはまだまだ強くなります。地元をはじめ、県内の皆さんから応援をいただき感謝しています。残りの大会も優勝を目指してがんばります。

静岡県富士宮市で3月に開催された全国高校選抜大会で、大村工業高校ソフトボール部が見事2年連続3回目の優勝に輝きました。

同校は、ソフトボールの全国の主要大会（選抜大会、インターハイ、国体）で、この3年で5度目の全国制覇となりましたが、当然、周囲の高校からはマークされ、大きな重圧があったにもかかわらず、持ち前のチームワークで「戦」戦勝ちを積み上げていきました。

生徒の皆さんは、すでに次の目標に照準を合わせ、昨年くやしい思いをしたインターハイの制覇に向けて日々練習に励んでいます。今後も、大村工業高校ソフトボール部の活躍から目が離せません。

VOICE OF JOY

チームの結束力の勝利



はやしだ たいち
林田 太地主将

苦しい場面もたくさんありましたが、チームの結束力で乗り越えることができました。これは、32人の部員全員で勝ち取った優勝です。また、たくさんの地元からの応援にも感謝しています。次の目標は、昨年くやしい思いをしたインターハイを制することです。くやしさをバネに、チーム一丸となって優勝を勝ち取るため努力していきます。

市長へ優勝を報告



4月12日、部員の皆さんが優勝旗とともに市役所を訪問し、松本市長に優勝を報告しました。松本市長は、「皆さんは私たちの誇りです。今後もハングリー精神を忘れずに、更なる飛躍を祈念しています。」と偉業を称えました。